

諸富祥彦

(もとみ・よしひこ) 明治大学文学部教授、教育学博士、臨床心理士。心理カウンセラーとして、現代人の心理を分析した著作多数。2011年にはマーケティングライター・牛窪恵氏との共著『年の差婚』の正体(扶桑社)が出版された。

社会的、心理的な女性の変化が影響背景のひとつには、社会の構造的な変化がある。

社会的、心理的な女性の変化が影響

「1990年代以降は女性の社会進出が進み、なかには男性に負けない経済力を持ち始めた女性もいます。その結果、彼女たちは急いで結婚する必要がなくなり、『自分に合った相手を見つけよう』という傾向が強くなっています。つまりキャリアを持った40代女性たちは、最低限の年収を満たしていれば相手の年収にはそれほどこだわらないので、薄給な20代男性も恋愛対象になる。恋人候補の年齢幅が広がっているわけです」(中里さん)

「大人の女性が『ジャニーズ』萌えだったり、石川遼くんを可愛いというのには容認されているというか、女性が美しく才能のある若い男性を愛することに眉をひそめる風潮はもうありませんよ。年の差婚の増加をみても、『好きな年齢は関係ない』『価値観が合う方が大事』と考える人が増えてきて、乗り越えるハードルが低くなっているといえます」(諸富さん)

中里妃沙子

なかざと・ひさこ ●丸の内ソレイユ法律事務所所長。年間300人以上の離婚相談者の相談を受けている。忙しいときは、1カ月先まで相談の予約で埋まってしまうというほどの人気。2011年には著書『離婚したい』が出版された。



40代女子たちが求める癒しとときめき

ではいまの40代女性にとって、20代男性はどが魅力的なのか。

「ずばり、コミュニケーションスキルですね。アラフォーともなれば女性も男性もそこそこプライドがありますから、同世代だとぶつかることも多い。けれど、いわゆる草食系のメンタリティーを持つ20代男性は、決して上から目線でモノをいいますし、細かなところまで気配りできる。彼らが女ゴコロをくすぐるような接し方をしてくれば、女性としては『自分をこんなに大事にしてくれるのか』と感激するのは自然な反応

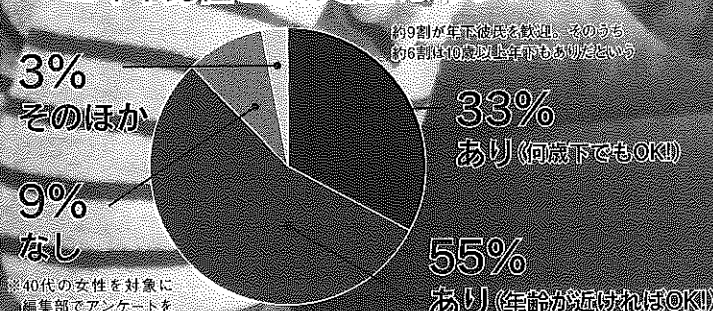
年の差なんて関係ない!?

急増する40代女子♥20代彼氏

加藤茶や堺正章の結婚で話題となった「年の差婚」。男性だけかと思いきや、先日結婚を発表したドリカム吉田美和のように、見た目も若い「40代女子」と20代男性の「逆年の差カップル」が増えている。その理由と背景を探る。

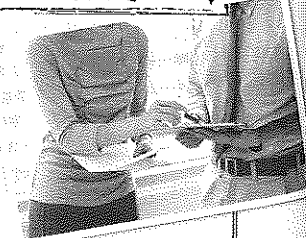
取材・文/三浦天紗子 構成/オフィス三統士

Q.年下男性との「交際」はあり?



年下クンとの出会いのきっかけは?

オフィスで……♥



趣味で……♥



派遣社員だった会社に、これまでの実績が認められて昨年就職。派遣時代からいいなと思っていた17歳年下の新入社員を自分のチームに入れ「仕事のアドバイス」という名目で飲みを誘うように。半年もたずに彼がなびいてきたので、うまくいってなかった夫とは離婚を考え中。(40歳・アパレル会社勤務)

短歌が趣味で歌会やイベントなどによく行きます。ある日、人気歌人のトークショーに行ったとき、隣に座ったのが26歳の彼。「こういうところに来たの初めてで」と初々しい感じにキュンとなり、帰りにお茶に誘ったんです。共通の趣味があるから話も弾んで、月に2、3回は会う仲。(41歳・華道講師)

婚活友達と流行りの「料理合コン」に出かけ、知り合った28歳の彼。一旦社会に出たけれど、研究者になりたいと大学院生になったクチです。連絡先を交換して、デートまで一気にこぎつけました。グルメ友達から始めたのがよかったのかも。予定をほとんど合わせてもらえるからラクですね。(39歳・公務員)

遅ればせながら昨年春に「山ガール」デビュー。紅葉目当てに計画した旅行で出会った山岳ガイドさんがホントにカッコよくて、明らかに20代だったけど猛烈アタック。山男なのであまり女性慣れしていないのもよかったのかな。「話しやすいから年齢は関係ない」といってくれます。(43歳・獣医)

いまや4組に1組が「姉さん女房」の時代

じつは厚生労働省の統計によれば、妻が年上の夫婦は2000年以降増加傾向にある。10年にはなんと全体の23・6%つまり、およそ4組に1組が年上女房という数字が出ています。しかもその内訳をみると、女性が「4歳以上、年上」という年齢差の開いた夫婦が6%以上いる。今回、編集部では全国の40代女子200人にアンケートを行った。その結果、約9割が年下男性との交際もありだという

結果になった。なぜいま年下男性を選ぶ40代女性や、年上女性を選ぶ20代男性が増えているのか。心理学者で現代の恋愛事情に詳しい明治大学文学部教授の諸富祥彦氏が説明する。

「現在、大学生に恋愛のアンケートを採ると、男子の7割が『恋愛するのなら年上がいい』と答えるんです。恋人にしたい女性タレントに『黒木瞳』と書いてくる学生もいます。現代の20代男性は『キレイなら年齢にこだわらない』ので、かなりの年上女性であっても恋

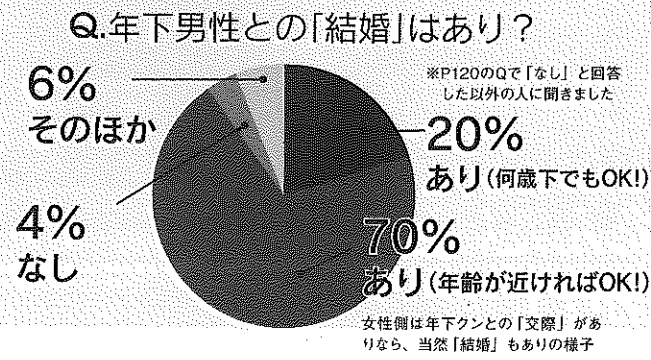
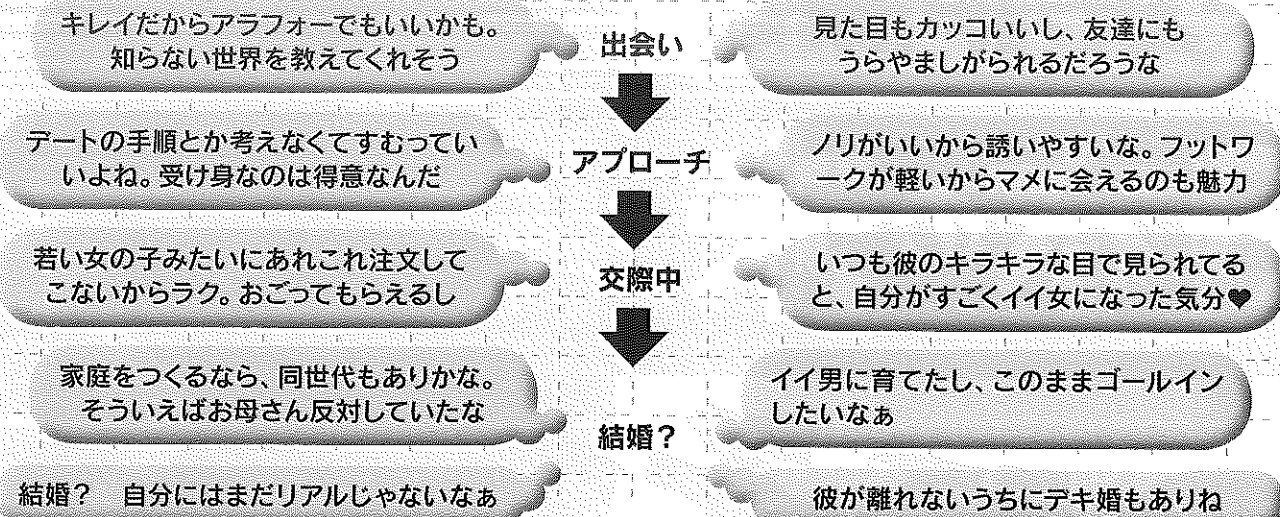
芸能人の逆年の差カップル

結婚した年	♀女性	♥	男性♂
2012	吉田美和 (46) (DREAMS COME TRUEヴォーカル)	19歳差	鎌田樹音 (27) (ミュージシャン)
2011	ほしのあき (34) (グラビアタレント)	13歳差	三浦皇成 (21) (競馬騎手)
2011	鈴木砂羽 (39) (女優)	11歳差	吉川純広 (28) (劇団俳優)
2009	坂井真紀 (39) (女優)	11歳差	鈴木心 (28) (カメラマン)
2009	角田光代 (42) (小説家)	11歳差	河野丈洋 (31) (ミュージシャン)

シーン別！逆“年の差”カップル 本音の変遷

20代♂

40代♀



女性とつき合うメリットは、心理的にも経済的にも大きいのです」(諸富さん)

つまり、いまの40代女子と20代彼氏はニーズが合致しているというわけだ。

また、中里さんのこんな指摘も興味深い。

「実際いくつも年の離れた年上の女性に薦めることなく近づけるのは、10代の頃からそこそこモテてきて、女性に対してヘンに構えない男性という気がします。女性慣れしていない男性は相手にされません。同世代や年下ならどうにでもなる

というくらい自信がある人ほど40代女性を狙いに行く傾向はあるでしょう」

さらに増えそうな年の差カップルだが……

今後こうした年の差カップルはどうなっていくのか。諸富さんによれば、若い世代が求めているのは「安定」や「気楽さ」だ。

「就職難で思い通りの仕事に就けない人が少なくないで、男女ともに『できれば働きたくない』という思いもうつすら持っている。専業主婦(主夫)願望が高いんです。そんなことをいっただら、同世代の女性からは総スカンを喰らうでしょうが、年上であれば『家事をやってくれるならそれもアリ』と考える女性もいるでしょう」

「驚くことに、いまや働いていない専業主婦でも、男性の経済力をそれほど重視しませんね。『ガマンしたくない』という価値観を持っているうえ、豊かな時代に育ち、貧乏になることへの実感がわかないよう。『パートでもすれば何とか』と考えている人も

多い。辛抱して経済力の高い夫というより、気の合う若い男性と暮らしたいと思うようです」(中里さん)

だとすれば、今後年上女性を歓迎する若い男性はますます増えてくるだろう。

未婚の40代女子にとってはおもしろいニュースに思えるが、諸富さんはこんな苦言も呈している。

「『恋愛』でみれば価値観や居心地のよさを共有できる40代女性と20代男性のカップルはますます増加していくはず。けれど、結婚となると少し事情は違ってくる。子どものことを考えたら、年上より同世代や年下の女性と家庭を持ちたいという男性の本音も出てきそう。最近親の言葉に弱い若い男性が多いので、いざ結婚となったときに親に反対されると、押し切れない可能性もあります」

女性側であればなおのこと、若い恋人と何年かつき合った後に「これまででありがとう」と去っていくかれないよう、短期決戦に持ち込むなど、リスク回避の方法を考えておくべきかもしれない。

逆年の差カップルの特徴

素直で意外にしっかり者
育ててみたくなる好青年

20代♂

40代♀

女ざかりを体現する
キレイ系キャリア女性

外見

20代♂: 「BEAMS」などキレイめカジュアルを着こなす。向井理風の爽やかインテリ系か、三浦春馬風のラブリー愛犬系

40代♀: 「UNTITLED」などトレンドを取り入れたベーシックなおしゃれ。スタイルの良さに自信あり。松嶋菜々子や吉瀬美智子を意識

性格

20代♂: 人づきあいのうまいお調子者だが、年上の意見には従順

40代♀: 年齢不詳のメンタリティを持ち、社交的

仕事

20代♂: 派遣社員、カフェ店員、販売員など不安定。「夢追い系」多し

40代♀: 一流企業の正社員や医師など有資格のキャリアワーカーが多い

恋愛遍歴

20代♂: 10代からきちんと彼女がいたような「わりにモテる」タイプ

40代♀: 逆にものすごく年上の人との恋愛経験もあり

20代♀に求めるモノ

20代♂: 心理的・経済的な安定や、経験値を高めるための全面的サポート

40代♀: ずばり「癒し」。アネゴ肌だが、甘え合える関係を心地よいとする

です」(諸富さん)

心理学的には、完璧な相手より、経験やスキルなど何か足りない相手のほうが「補い合える」という気持ちがある、甘えやすいという。アネゴ肌だが甘えたい気持ちもある40代女子にとって、相手が未熟だからこそ、自分の弱さをみせることに抵抗がない。

また、自分の若さは衰えていくけれど、実際に若い異性とつき合うことで「自分もまだ若い」と思えるし、若者カルチャーと接する刺激で気分も華やぐ。そう考えると、若さは何重にも価値があるのだ。

「いってみれば、癒し」と。ときめき。40代女性たちが求めているのはこれでしょう」(諸富さん)

一方、何といっても体力的な優位性に惹かれていて、と考えるのは中里さん。

「まだ独身のアラフォー女性にとっては出産も視野に入れている恋愛ですから、単純に生殖能力も『若い方がいいよね』と思う部分があります。女性からすれば、同世代以上の男性はいかにオジサンだから、自分と

釣り合うのは年下と考えるのも無理はないですね」

確かに男女雇用機会均等法の施行などにより、社会へ出るものが当たり前となったこの世代の女性たちは、いくつになってもおしゃれや美容に手を抜かず、仕事や自分磨きに対する努力を厭わない。

「最近40代といってもイケてる女性が多い。実際に若い恋人がいるのは、実年齢より見た目が若い人ですね」(中里さん)

一方、20代男性は何を求めて40代女性とつき合うのだろうか。

「よしよしと慰めてくれ、ときにはきちんと叱ってくれる母性的な包容力や、積み重ねてきた経験の厚みは、同世代や年下の女性にはないものです。また、デート代などの経済的な負担も、40代のキャリア女性とつき合えばずっと少ない。男女平等の価値観で育てられ、就職に四苦八苦したアラサー男性にとっては、キレイでバリバリ働いている年上